ベビーマッサージアドバンス講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は授業の際に説明してください。

▶提出に関して
専用ドロップボックスに保存する。保存先ドロップボックスの情報は、試験の事前（試験の1週間前を目安）に事務局から受講生に連絡する。

▶提出内容
- 表紙
- クライアントプロフィール
- 進行表1回目
- ケーススタディ報告書1回目
- 進行表2回目
- ケーススタディ報告書2回目
- 進行表3回目
- ケーススタディ報告書3回目
- ケーススタディを終えての学び

▶ルール
＜対象者＞
- 0歳〜10歳までのお子様とそのママを対象とする。
- 各ケーススタディの参加親子は、必ず2組以上で行う。
  (ご兄弟で参加の場合は対象年齢内であっても1カウントとする)
- ケーススタディ3回通して参加してもらう親子が1組以上いること。
- 家族、ベビーマッサージアドバンス有資格者、受講中の方をケースモデルにするのは不可。
- マタニティさん向けのスキンケアは、提出用ケーススタディに含まない。
  （自主学習としての開催は可。）

＜開催回数・日程について>
- 全3回開催する。
- 開催の間隔は中2日以上あけ、1ヶ月以内に行うこと。
- その間、家庭でも実践してもらうように促す。

▶その他
- 1回目が試験日より6ヶ月以上前のケーススタディは無効とする。
- 報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行、ライセンスの発行を見合わせる。

（20230901改訂版）